

OFA GK育成プロジェクト 活動レポート

2019年4月
一般社団法人大阪府サッカー協会



OFA GKアカデミー

文責：時久 省吾（OFA GKアカデミーGKコーチ）

4月のテーマではクロスへの対応を主にとりくみました。トレーニングの内容は、ペナルティエリアの外で遠い距離・近い距離での対応をおこなう事です。ペナルティエリア内で、深い位置まで侵入された時の対応と右足、左足でのシチュエーションをトレーニングしました。まず、クロスボールはなぜ上がってくるのかという事。相手が何枚いて、どこにいてどのように入ってくるのかを認知しなければなりません。そして味方に指示しなければなりません。その作業をいつするのかという事。また指示の声はどのように行えばいいのか(いつ誰に何を伝えるのか)という事。GKはそれと並行してクロスを狙う準備をしなければなりません。まずはボールの位置や持ち方によってポジショニングを決めなければなりません(ゴールを守りながら最大限狙える位置)。次にクロスが上がった際に、自分が出るか出ないかの判断をする事。それを味方に伝える事。出ると判断した時は最短距離でボールにチャレンジ出来ているか、スピードやパワーをもって相手に触られる前に処理するのか、接触しながらもプロテクトして負けないようにするのかテクニックを発揮しなければなりません。また出ないと判断した時はどのようにポジション修正するのか。時間を作るのか、アングルを狭めるのかなどクロスへの対応では様々な事を同時に行わなければなりません。トレーニングでは自分の守備範囲を拡大すると共に、どこまでが自分のエリアなのかを理解しなければなりません。試合中にDFと協力してアクシデントが起きないように確実にプレーできるよう精度を上げていければと思います。クロス対応は大きな課題のひとつでもあるので、ボールに積極的にチャレンジするという事を大事にかつ確実にプレーできるよう取り組んでいきたいと思っています。



OFA GKスクール

文責：櫛引 実（JFAアカデミー堺GKコーチ）

今月から2019年度がスタートしました。U-12は4月15日(月)にレッスン1（基本姿勢）、U-15は4月22日（月）に同じくレッスン1（基本姿勢）を行いました。U-12は入会24名中17名の参加者で、新規のスクール生がうち12名参加してくれました。また、その中で1名のみですが、女子も入会（参加）してくれました。昨年からの更新メンバーは5名いましたが、初めてのスクールという雰囲気の中で始まりました。ただ、新規のスクール生も基本姿勢に対する理解は高く、SQやSQジャンプから姿勢をチェックしましたが、すんなりと導入することができました。その後、スタートポジション、姿勢、構えるタイミングの重要性を伝えて指導していきましたが、理解力も高いスクール生が多くいました。そのためスムーズな積み上げができました。ゲーム形式のトレーニングではフィールドプレーの上手なスクール生が多くいました。普段から両方のトレーニングをしている中でGKスクールに参加してくれた事はありがたく感じました。これからはGKだけでなくFPとの二刀流が主流になるかもしれません。U-15は16名の入会中14名の参加で半分以上がU-12からの更新で、積み上げはスムーズに行えました。ただ、自分たちで意識してクオリティを上げる事は出来ませんでした。頭でスタートポジション、姿勢、構えるタイミングの重要性が理解できていても、どれかが抜け落ちてしまうスクール生が大半でした。しかし、最後のゲーム形式（4vs4 & 2 GK）では攻守の切り替えが早い中で、皆ゴールを守る強い意志でプレーする事が出来ました。そして、良い準備からファインセーブでトレーニングを終了することができました。両コースともに新年度がスタートしましたが、基本の重要性をしっかりと伝え積み上げていきたいと思っています。1年間宜しくお願いします。



協賛

ユニバーサル株式会社、ユアSAM&B株式会社

お問い合わせ先

一般社団法人大阪府サッカー協会

〒550-0004 大阪市西区鞠本町1-7-25 イトーダイ鞠本町ビル6階

TEL：06-6441-5881（平日10:00～18:00） FAX：06-6441-5882 <http://osaka-fa.or.jp>